



2024年3月期 第2四半期決算短信(日本基準)(連結)

2023年11月7日

上場会社名 株式会社今仙電機製作所
コード番号 7266 URL <https://www.imasen.co.jp/>
代表者 (役職名) 代表取締役社長執行役員 (氏名) 櫻井孝充
問合せ先責任者 (役職名) 執行役員 (氏名) 井上達嗣
四半期報告書提出予定日 2023年11月8日 配当支払開始予定日 2023年12月4日
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
四半期決算説明会開催の有無 : 有

上場取引所 東名

TEL 0568-67-1211

(百万円未満切捨て)

1. 2024年3月期第2四半期の連結業績(2023年4月1日～2023年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第2四半期	47,332	3.2	276		208	183.0	1,114	
2023年3月期第2四半期	45,859	6.0	1,137		73	87.3	562	

(注) 包括利益 2024年3月期第2四半期 1,076百万円 (47.3%) 2023年3月期第2四半期 2,044百万円 (79.0%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第2四半期	50.35	
2023年3月期第2四半期	24.48	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年3月期第2四半期	81,861	49,388	59.9	2,235.67
2023年3月期	82,903	48,887	58.5	2,159.80

(参考) 自己資本 2024年3月期第2四半期 48,999百万円 2023年3月期 48,510百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期		7.50		7.50	15.00
2024年3月期		6.00			
2024年3月期(予想)					

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2024年3月期の連結業績予想(2023年4月1日～2024年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	95,400	4.3	70		50	77.8	1,970		87.70

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2024年3月期2Q	23,475,352 株	2023年3月期	23,475,352 株
期末自己株式数	2024年3月期2Q	1,558,247 株	2023年3月期	1,014,557 株
期中平均株式数(四半期累計)	2024年3月期2Q	22,129,304 株	2023年3月期2Q	23,001,834 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(会計方針の変更)	9
(セグメント情報)	9
(重要な後発事象)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の行動制限が解除され、持ち直しの動きが見られたものの、ウクライナ紛争の長期化によるエネルギー価格の高騰や円安進行による物価上昇、各国の政策金利引き上げによる金融不安等の影響により、先行き不透明な状況が続いております。

当社グループの主要事業分野であります自動車関連業界におきましては、半導体供給不足の緩和により生産活動が徐々に回復しつつあるなか、中国におけるNEV市場拡大に伴う競争激化、原材料価格の高騰が続いており厳しい経営環境にあります。

当第2四半期連結累計期間におきましては、売上高は47,332百万円（前年同期比3.2%増）、営業損失は276百万円（前年同期は1,137百万円の損失）、経常利益は208百万円（前年同期比183.0%増）、親会社株主に帰属する四半期純損失は1,114百万円（前年同期は562百万円の損失）となりました。

セグメントごとの経営成績は、次のとおりであります。

(a) 日本

主要顧客の自動車生産台数が前年同期と比べ増産となったことにより、売上高は19,123百万円（前年同期比3.2%増）となり、営業損失は131百万円（前年同期は90百万円の利益）となりました。

(b) 北米

為替影響により売上高は13,772百万円（前年同期比9.1%増）、営業損失は1,293百万円（前年同期は1,689百万円の損失）となりました。

(c) アジア

中国における自動車生産台数が減少したことにより、売上高は14,436百万円（前年同期比1.8%減）、営業利益は667百万円（前年同期比16.3%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

①資産、負債及び純資産の状況

(イ) 資産

当第2四半期末における総資産は、81,861百万円（前期末比1,042百万円の減少）となりました。流動資産は、現金及び預金の減少（2,102百万円）、棚卸資産の減少（1,083百万円）などにより、52,916百万円（前期末比3,087百万円の減少）、固定資産は、投資その他の資産の増加（1,802百万円）などにより、28,945百万円（前期末比2,045百万円の増加）となりました。

(ロ) 負債

当第2四半期末における負債は、32,472百万円（前期末比1,543百万円の減少）となりました。流動負債は、支払手形及び買掛金の減少（前期末比2,065百万円）や電子記録債務の増加（530百万円）などにより24,764百万円（前期末比1,415百万円の減少）、固定負債は7,708百万円（前期末比127百万円の減少）となりました。

(ハ) 純資産

当第2四半期末における純資産は、49,388百万円（前期末比500百万円の増加）となりました。

②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結累計期間において営業活動の結果減少した資金は、407百万円（前年同期は3,889百万円の減少）、投資活動の結果減少した資金は、315百万円（前年同期比57.5%減）、財務活動の結果減少した資金は、1,884百万円（前年同期は1,147百万円の増加）となりました。

この結果、当第2四半期末の現金及び現金同等物の残高は13,893百万円となりました。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動によるキャッシュ・フローは、407百万円の減少となりました。これは主として、棚卸資産の減少額が1,665百万円であったものの、仕入債務の減少額が2,302百万円であったことによるものであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動によるキャッシュ・フローは、315百万円の減少となりました。これは主として、有形固定資産の取得による支出が402百万円であったことによるものであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動によるキャッシュ・フローは、1,884百万円の減少となりました。これは主として、長期借入金の返済による支出が771百万円、短期借入金の純減額が475百万円であったことによるものであります。

（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の連結業績予想につきましては、2023年5月12日に公表しました予想から変更はございません。なお、これらは当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績などは様々な要因により大きく異なる可能性があります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2023年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	17,283	15,181
受取手形及び売掛金	16,420	16,005
電子記録債権	5,462	5,992
棚卸資産	14,765	13,681
その他	2,336	2,335
貸倒引当金	△266	△281
流動資産合計	56,003	52,916
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	6,771	6,751
機械装置及び運搬具(純額)	5,061	5,305
その他(純額)	8,391	8,305
有形固定資産合計	20,224	20,362
無形固定資産		
その他	700	805
無形固定資産合計	700	805
投資その他の資産		
投資有価証券	5,251	6,841
その他	750	964
貸倒引当金	△27	△27
投資その他の資産合計	5,975	7,777
固定資産合計	26,900	28,945
資産合計	82,903	81,861
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	10,434	8,369
電子記録債務	4,612	5,142
短期借入金	5,884	5,896
未払法人税等	283	184
賞与引当金	806	767
製品保証引当金	381	102
その他	3,777	4,300
流動負債合計	26,180	24,764
固定負債		
長期借入金	2,516	1,858
退職給付に係る負債	1,652	1,482
その他	3,666	4,367
固定負債合計	7,835	7,708
負債合計	34,016	32,472

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2023年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	7,289	7,289
資本剰余金	7,041	7,041
利益剰余金	28,021	26,736
自己株式	△763	△1,120
株主資本合計	41,589	39,948
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	2,002	3,084
為替換算調整勘定	4,783	5,843
退職給付に係る調整累計額	135	123
その他の包括利益累計額合計	6,921	9,051
非支配株主持分	376	389
純資産合計	48,887	49,388
負債純資産合計	82,903	81,861

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
売上高	45,859	47,332
売上原価	43,500	43,989
売上総利益	2,359	3,343
販売費及び一般管理費		
荷造運搬費	935	844
給料手当及び賞与	1,071	1,132
賞与引当金繰入額	152	106
退職給付費用	30	36
減価償却費	77	69
その他	1,229	1,430
販売費及び一般管理費合計	3,497	3,619
営業損失(△)	△1,137	△276
営業外収益		
受取利息	74	77
受取配当金	92	103
為替差益	1,034	504
その他	102	118
営業外収益合計	1,304	803
営業外費用		
支払利息	80	205
支払補償費	1	82
その他	10	30
営業外費用合計	92	318
経常利益	73	208
特別利益		
固定資産売却益	14	124
投資有価証券売却益	0	32
特別利益合計	15	156
特別損失		
固定資産処分損	1	13
減損損失	—	32
特別退職金	—	947
特別損失合計	1	993
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	87	△627
法人税、住民税及び事業税	561	503
法人税等調整額	72	△47
法人税等合計	633	455
四半期純損失(△)	△546	△1,083
非支配株主に帰属する四半期純利益	16	30
親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△562	△1,114

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
四半期純損失(△)	△546	△1,083
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△128	1,082
為替換算調整勘定	2,750	1,090
退職給付に係る調整額	△30	△12
その他の包括利益合計	2,590	2,160
四半期包括利益	2,044	1,076
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,990	1,015
非支配株主に係る四半期包括利益	54	61

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	87	△627
減価償却費	1,419	1,451
賞与引当金の増減額(△は減少)	5	△38
製品保証引当金の増減額(△は減少)	11	△293
受取利息及び受取配当金	△167	△180
支払利息	80	205
雇用調整助成金	△72	—
特別退職金	—	947
固定資産処分損益(△は益)	△12	△111
売上債権の増減額(△は増加)	△756	639
棚卸資産の増減額(△は増加)	△2,683	1,665
仕入債務の増減額(△は減少)	△437	△2,302
その他	△835	△235
小計	△3,359	1,117
利息及び配当金の受取額	156	178
利息の支払額	△83	△202
雇用調整助成金の受取額	83	—
特別退職金の支払額	—	△903
法人税等の支払額	△686	△597
営業活動によるキャッシュ・フロー	△3,889	△407
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の増減額(△は増加)	129	216
有形固定資産の取得による支出	△706	△402
投資有価証券の取得による支出	△35	△34
その他	△131	△94
投資活動によるキャッシュ・フロー	△742	△315
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	1,305	△475
長期借入れによる収入	200	200
長期借入金の返済による支出	△950	△771
リース債務の返済による支出	△224	△247
セール・アンド・リースバックによる収入	968	—
配当金の支払額	△114	△168
その他	△36	△422
財務活動によるキャッシュ・フロー	1,147	△1,884
現金及び現金同等物に係る換算差額	814	616
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△2,670	△1,991
現金及び現金同等物の期首残高	18,455	15,885
現金及び現金同等物の四半期末残高	15,784	13,893

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報)

I 前第2四半期連結累計期間(自2022年4月1日至2022年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	日本	北米	アジア	合計		
売上高						
(1) 外部顧客への売上高	18,538	12,619	14,701	45,859	—	45,859
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	6,596	23	2,708	9,328	△9,328	—
計	25,134	12,642	17,410	55,187	△9,328	45,859
セグメント利益又は損失(△)	90	△1,689	574	△1,024	△112	△1,137

(注) 1. セグメント間取引消去によるものです。

2. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

II 当第2四半期連結累計期間(自2023年4月1日至2023年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	日本	北米	アジア	合計		
売上高						
(1) 外部顧客への売上高	19,123	13,772	14,436	47,332	—	47,332
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	5,999	11	2,981	8,992	△8,992	—
計	25,122	13,783	17,418	56,324	△8,992	47,332
セグメント利益又は損失(△)	△131	△1,293	667	△757	480	△276

(注) 1. セグメント間取引消去によるものです。

2. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。